

小松市 x 金沢大学 x 地元企業による浮島プロジェクト

水と環境：浮島の可能性を探る

主催：金沢大学「知(地)の拠点整備事業」・小松市
後援：小松市教育委員会、小松精練株式会社、株式会社トーケン
東亜電機工業株式会社、こまつ水郷2020ネット

日時 平成27年10月31日(土) 13:00~16:00

場所 サイエンスヒルズこまつ ひとつものづくり科学館

第一部 講演

講演1 木場潟の水環境の昔と今
金沢大学教授 長尾誠也

講演2 化学物質吸着材による水質浄化の可能性：
浮島を使った水質浄化
小松精練株式会社役員 奥谷晃宏

講演3 水辺と水中に育つ植物と水質改善
木場潟再生プロジェクトリーダー 土田 準

第二部 パネルディスカッション

講師3氏+竹村信一(小松市副市長)+木綿隆弘(金沢大学教授)



どなたでもご参加いただけます

参加費無料 事前申込制

【定員200名】

サイエンスヒルズこまつHPにて受け付け中

科学館には無料駐車場
はありません。科学館
周辺の駐車場(有料)を
お使い下さい。

小松市 x 金沢大学 x 地元企業による浮島プロジェクト

水と環境：浮島の可能性を探る

12:30～	● 受付
	第一部 講演会
13:00～	● 開会挨拶 向智里（金沢大学理事・副学長・COC 本部ニーズ・シーズ部門長）
13:10～	● 講演1 「木場潟の水環境の昔と今」 講師 長尾誠也（金沢大学環日本海域環境研究センター教授） 河川、湖沼、内湾などの水環境における物質の動きに関する研究を重ねている。今回は、環境王国こまつの水環境の象徴・憩いの場として活用されている木場潟流域の水環境の変遷を紹介します。
13:40～	休憩
13:50～	● 講演2 「化学物質吸着材による水質浄化の可能性：浮島を使った水質浄化」 講師 奥谷晃宏（小松精練株式会社取締役・技術開発本部長） 工場から発生するゴミを活用した多孔セラミックス。間伐材で作った浮島と組み合わせ、水質浄化に挑戦しています。
14:20～	● 講演3 「水辺と水中に育つ植物と水質改善」 講師 土田準（木場潟再生プロジェクトリーダー） ヨシやアサザ等の水草の浄化能力を活用し、木場潟の水質浄化に取り組む、木場潟再生プロジェクトの活動について、豊富な話題と写真を取り混ぜて紹介します。
15:00～	● 第二部 パネルディスカッション モデレーター 長尾誠也金沢大学教授 パネラー 奥谷晃宏小松精練株式会社役員 土田準木場潟再生プロジェクトリーダー 竹村信一小松市副市長 木綿隆弘金沢大学理工研究域機械工学系教授 竹村、木綿両氏から数分の問題提起に続いて、木場潟と石川県及び全国の湖沼の比較、今世紀の世界の水資源環境などに渡る広い視野に立った討論を予定しています。
16:00～	● 閉会

会場後部には木場潟浮島プロジェクト、同プロジェクト参画企業、こまつ水郷2020ネットのこれまでの活動を示すパネル及び浮島の模型などを展示します。

〔お問合わせ〕 サイエンスヒルズこまつ ひとつものづくり科学館
TEL: 0761-22-8610 ホームページ <http://science-hills-komatsu.jp/>